

e-ラーニング用オンライン動画配信システム開発設計業務委託
仕様書

1 コンテンツ掲載および視聴

個人会員登録およびコンテンツ購入、グループ会員登録によるコンテンツの掲載、視聴条件を以下に示す。

なお、以下のフローは、基本的に一般向け講座を受講するために本システムを利用する場合を想定している。本システムでは個人で会員登録し、コンテンツを購入できるが、企業向け講座などグループで利用する場合は、当財団職員による csv 入力等で別途アカウントを発行する。グループ登録により受講権限が与えられた講座は、個人としての購入履歴には掲載されず、登録時に指定した期日をもって受講権限が解除されるものとする。

また、ユーザーの登録事項（及びコンテンツの要登録事項）については、当財団の職員が自由に追加・設定等することができ、その内容が入力フォーム等にも反映されるように設計すること。

登録・購入			コンテンツ表示		コンテンツ視聴	
個人		グループ	有料	無料	有料(購入済)	無料
会員登録	購入	会員登録				
-	-	-	③	①②	-	①
○	-	-	③	①②	-	①②
○	○	-	③	①②	③	①②
-	-	○	③④	①②	④	①

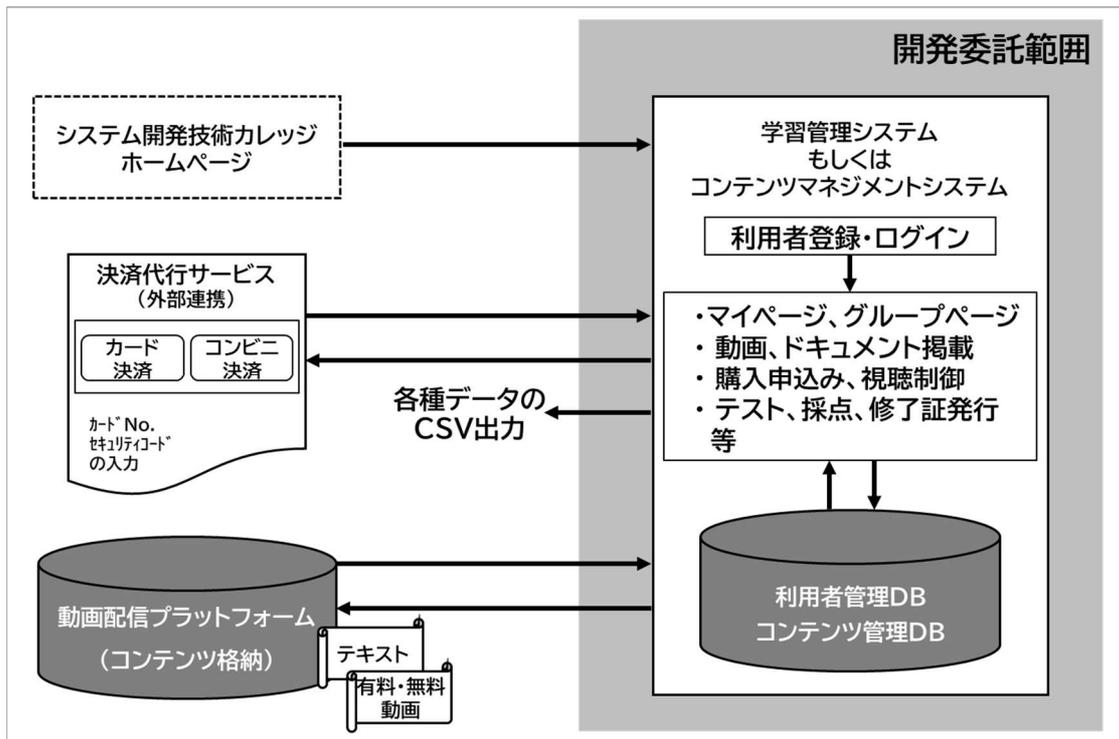
《コンテンツの種類》

- ① 会員登録なしで誰でも視聴可能な無料動画
- ② 個人会員限定の無料動画（セミナー動画等）
- ③ 個人会員向け有料動画
- ④ 企業向け有料動画（グループ登録機能を利用）

※グループ（企業等）での登録会員は、マイページで通常の個人向け掲載動画に加え、グループページへのリンクが表示
（グループ向けコンテンツは、マイページとは別に期間限定で登録メンバーだけがアクセスできるグループページに掲載）

<図1> 会員登録とコンテンツ掲載・視聴

本システムの構成例の一例を以下に示す。ただし、これはあくまで一例であり、運用上、同等の機能が実現できる他の構成を排除するものではない。なお、各機能の概要は以下に記載するとおりである。



<図2> システム構成図(例)

(1) 動画配信システム（学習管理システムもしくはコンテンツマネジメントシステム）

動画コンテンツの掲載・購入申込み・配信に加え、テストやアンケートの実施、進捗管理等の機能を有する動画配信システム（既存パッケージの組み込みや外部サービスとの連携を妨げない。）を構築すること。なお、企業研修等において、履修効果を高めるための工夫がなされているものについては評価の対象となる。

また、会員個人の視聴履歴、決済履歴、保有コンテンツの一覧や会員情報の確認/変更等が可能なマイページを保有するとともに、グループ登録された会員は、予め当財団の職員により準備された特定のグループページへ当該マイページから移動できるようにすること。当該グループページは、グループ登録会員向けの動画コンテンツやPDF ファイル配信に加え、グループの概要表示、お知らせの表示機能を備えるものとする。なお、このグループページおよびここに掲載のコンテンツは当該グループに登録された会員以外が閲覧することはできない。また、同等の目的を達成するものであれば、他の実現手段でも構わない。

(2) データベース（利用者管理 DB、コンテンツ管理 DB）

上記(1)の動画配信システムに関して、各入力フォームから入力される利用者情報や講座情報等を管理するためのデータベースを構築すること。

なお、リレーショナル・データベース（RDB）又はこれに準ずる形式により、利用者・講座・企業名等の各データをマスタ管理でき、管理者向けの検索用画面を備えるようなシステムについては評価の対象となる。

(3) 外部決済代行サービスとの連携機能

決済機能は、クレジットカード決済及びコンビニ決済を基本とする。なお、決済機能を利用した有料コンテンツの利用には、氏名・メールアドレス・住所・電話番号の登録が必須であるものとする。

(4) 動画配信プラットフォーム

動画コンテンツを格納する機能は外部サービスを基本とするが、上記(1)の動画配信システムに内蔵することを妨げない。

2 機能要件

別添の「機能要件一覧表」のとおり。代替的な提案をする場合は、具体的な運用フローを示して詳細に補足すること。なお、「機能要件一覧表」における優先度の低い項目であっても、独自提案項目等として評価の対象となりうることに留意すること。

なお、既存のLMSパッケージ等をシステムに組み込む場合において、アカウント数や動画流量等により費用が変動する場合は、以下を基準とすること。ただし、無料コンテンツを視聴するための利用者登録については、数千名以上の延べ利用者を想定しているため、基本的に無制限でアカウントを発行・管理できるようにすること。

また、いずれの項目についても、1か月程度の短い単位での増減が可能なことは評価の対象となる。

(1) 同時アクセス数

200名とする。

(2) 最大アカウント（ID）数

300アカウントとする。ただし、延べ発行数でカウントする場合は、600アカウントとして計算すること。

(3) アップロードできる動画容量

同様の商用 e-ラーニング・システムにおける標準的なビットレートを基準に、7時間の動画を50本アップロードできること。

(4) 動画流量

上記のビットレートを基準に、7時間の動画を1か月に延べ300回再生できること。

3 留意事項

(1) 提案書に記載されたデザイン案をそのまま採用するものではないが、優れたデザイン・レイアウト等については評価の対象となることに留意すること（評価項目表も参照のこと）。

(2) グラフィカルなUIを採用する際は、アクセスに支障を生じないように留意すること。

(3) OSSを利用する場合は、要保護性の高い個人情報を扱うシステムであることに照らし、必要なセキュリティが確保されるように十分留意すること。

- (4) 各ページに掲載する画像・文言等は、契約締結後に委託者と協議の上、決定するものとし、提案書にはサンプル文面を記載すること。もっとも、デザインに関する提案と併せて、具体的なコピー等を提案することは妨げない。
- (5) 業務スケジュールにかかわらず、1か月に1回はWEB会議等による打合せを行い、進捗状況等について報告するものとする。

4 開発スケジュール

本業務における開発スケジュール案を以下に示す。なお、実際のスケジュールは、契約候補者と協議の上、決定するものとする。

	令和3年				令和4年		
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要件定義		○	→				
開発				○	→		
テスト (単体・結合・総合)					○	→	
本番運用 (運用保守期間)						○	→

以上